

持続発展可能な地域をつくるために ー 矢掛高校の地域創生プログラム ー



YAKAGI Senior High School
岡山県立矢掛高等学校

矢掛高校は、岡山県初のユネスコスクールとしてESDに取り組みます。
ESD 「持続可能な開発のための教育 (Education for Sustainable Development)」



中学校の校長が、高校の校長に

過疎化・少子化・高齢化が
進行する中山間部

中山間部では、
高校生は立派な
戦力である。



高梁川の支流
小田川の中流



岡山県立矢掛高等学校

明治35年創立

114周年



普通科 (探究1学級 総合2学級)

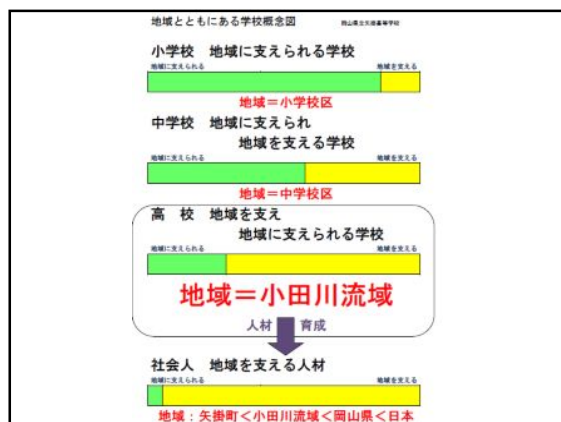
地域ビジネス科 (1学級)

地域を元気に

Ask not what your country can do for you.
Ask what you can do for your country.

矢掛町では、過疎化や高齢化が進んでおり、中学生といえども立派な戦力とならねばならない。小さなときは、家族や地域の方々が、自分に何をしてくれるかを期待していればよかった。

しかし、中学生になった今、自分が地域のために何ができるのか、社会のために何ができるのか、みんなのために何ができるのかを考えて行動することが求められている。



中山間地域に欠かせないインフラ 交通・医療・教育



中山間地域では学校の持続発展が
地域の持続発展を担保する

矢掛高校はなぜ地域に出るか

- ・視点3 矢掛高校自体の持続発展のため

中山間地域では学校の持続発展が
地域の持続発展を担保する



ESD「持続可能な開発のための教育
(Education for Sustainable Development)」

地球的な視野を保って地域の
活動に参加する。

地域の地道な活動を通して身につけた手法や能力をより広い状況の中で発揮できるようになる。

矢掛高校はなぜ地域に出るか

- ・視点1 地域を支える戦力として
- ・視点2 地域の中で成長する生徒たち



農業施設



福祉施設

やかげ学

普通科 総合コース

やかげ学 特設教科 評価→単位認定

- 2年4月～7月 地域学(座学)
- 矢掛町と協定し総合コース生徒が職場実習
- 木曜の午後、2年9月～3年7月の実習
- 12月に報告会を実施し、活動を終える



幼稚園・保育園



農業施設



小学校



福祉施設



やかげ学の特徴

- 矢掛町、矢掛町教育委員会と協定を結び、地域と密接に連携した活動である。
- 「矢掛町とは」の講義の講師はすべて矢掛町の職員による出前講座である。
- 1年間(2学年にわたって)約30回という長期間にわたって実習を行う。
- 評価基準に基づき各施設で生徒の活動状況を観察して評価してもらう。
- 本校生徒への効果だけでなく、受入施設側にも効果が期待できる活動である。
- 文化センターの大ホールで報告会を実施し、関係者以外の地域の方や中学生にも活動を知ってもらう。



ポスターセッション

やかげ学発表会

平成26年12月20日(土)

発表会

やかげ文化センター



やかげ学を通じ、持続発展可能な社会のためにできること。
こどもたちと触れあい関わり続けていくこと。
その園児が『**大きくなったら、河上先生のようにになりたい**』と考えてくれること。
(原スピーチは英語)



私の夢は園児たちが矢掛高校に入学し、やかげ学の活動をしてくれることです。それが持続発展の一步になると考えています。

私たちは未来に自分たちの考えを受け渡す必要がある。それが私たちの考えるESDです。

(原スピーチは英語)



成果と課題

- 他者との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識ようになる。
- 社会に積極的に寄与し、持続可能な社会を実現する価値観と態度をもつようになる。
- 教育活動の中にあるキャリア教育の機会を意図的・系統的につないでいく。
- 地域の諸団体・機関と連携し、就労機会を確保する。

地域ビジネス科

- 実践的・体験的学習を重視する
- 地域や産業界との連携・交流
- 実践的な学習活動や就業体験
- 社会人としてよりよく生きる態度
- 地域社会を支える人材としての自覚



【総合コース】香川大学 経済学部

私が、香川大学の受験を考え始めたのは3年生になってからです。それまでは国公立大学に行こうかどうか迷っていました。しかし、2年生の頃に体験した「ESD国際交流プログラム」でフランスやドイツに研修旅行に行かせていただいたことで、迷いはなくなりました。「やかげ学」の成果をパリのユネスコ本部で発表した際に、一緒に行っていた様々なユネスコスクールの生徒たちの意識の高さや、海外の学生の積極性の凄さ、自分の未熟さを痛感したからです。それからは受験に向けて小論文練習や面接練習に力を尽くしました。そして合格することができました。この結果は、矢掛高校で学び、地域の方々や先生方に支えてもらったからだと思いました。



地域ビジネス科



老舗紹介マップ

地域ビジネス科が「備中矢掛宿の町並みをよくする会」から依頼を受け、作成。



老舗紹介マップ

すべての事業所でのインタビューをもとに作成。



老舗紹介マップ

若い感覚でまちづくりを行う時代と考えている。今後、若人達の協力を求め勉強会などをする必要がある。

地域創生プログラム



老舗紹介マップ

マップ作成にあたっては矢掛高校地域ビジネス科の生徒に依頼して調査・企画を行った。

成果と課題

- 地域や産業界との連携・交流を通じた実践的な学習活動である。
- 活動が次の学年に引き継がれ、地域に密着した持続発展可能な教育活動となる。
- 矢掛の街並みの空き店舗や空き住宅の調査・再利用を行うプロジェクトの立ち上げ。
- 地域ビジネス科による店舗運営も視野に。

地域学におけるICTの効果的な活用

～中山間地域の持続発展を担保する人材の育成のために～



平成27年10月30日(金)

ICTを活用した公開授業 および事例発表会

～授業内容の定着を目指したICT活用の実践と展望～

岡山県立矢掛高等学校

研究実践の経緯

・平成27年2月に日本マイクロソフト社の「タブレット端末活用に関する研究実践」に高校教育課を通して応募し、採用される。



2020年目途の「児童生徒一人一台の情報端末による教育の本格展開の検討・推進」の研究が可能になる。

中山間部と都市部の格差を縮めるためにICTは重要なツール



徳島県上勝町



徳島県神山町

研究実践の経緯

・平成26年度末に高校教育課に要望していた普通教室4クラス分(全1年教室)のプロジェクターが設置される。



現行の学習指導要領で示される普通教室での全ての授業、全ての教員の日常的なICT活用の足がかりとなる。

Think locally, Act globally.



ローカル(地域)への誇りとグローバルな視野を合わせ持ち、世界とつながりながら地方創生に取り組める人材の育成

矢掛町下高末
在住の養蜂家



Google Top Contributor Summit 2015

がアメリカで開催されます。グーグルから招待を受けましたので参加することになりました。



日本土木学会全国大会イベント
おかやまNEXT100年～未来をつくる君たちへ～



高校生町づくりアイデア提案



商品開発・販売実践



商店街全店調査



古民家調査・再利用プロジェクト

参加から参画へ

若い感覚で行うまちづくり
若者を引きつける町並みへ

ESD ユネスコスクール

持続可能な開発のための教育

Education for Sustainable Development



持続発展可能な世界をつくるために、ユネスコスクールとしてICTを活用し、中山間部を活性化したり国際協力を進めたりしていく活動を積極的に行っていきたい。



大名行列



町内清掃



行灯まつり



流しひな

町並みと矢掛高校

地域に若い力が充満し、
活気を生み出す。



小学校夏休み学習支援



書道パフォーマンス



矢掛で育つ子どもの未来について
はなすカフェ(町長と)



矢掛小・矢掛中・矢掛高校有志による『やかげ町づくりこども連合』の
矢掛宿観光ガイド

矢掛こども連合
異年齢交流

私たちは未来に自分たちの
考えを届け渡す必要がある



岡山県教育大綱 との関連

教育をめぐる社会情勢と求められる人材

- 1 グローバル化や情報通信技術の進展
→様々な分野で活躍できるグローバル人材
- 2 人口減少社会の到来
→郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材
- 3 雇用環境の変化
→困難な課題にも粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材
- 4 社会のつながりの希薄化など
→積極的にコミュニティづくりに取り組むことができる人材



矢掛高校の地域創生プログラム

岡山県教育大綱

グローバル化や情報通信技術の進展
→ 様々な分野で活躍できるグローバル人材



パリ・ユネスコ本部での発表の報告

岡山県教育大綱

人口減少社会の到来
→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材



真庭ESDツアー

岡山県教育大綱

人口減少社会の到来
→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材

こうした力を磨くことで、日々の環境活動はより広がりのあるものとなり、未来へとつながっていきます。



県内イベントにも参加するグリーン運動の開催
子ども達に環境整備や水辺の調査を実施
最後の伝言棒を交わす仲間と笑顔の環境教育



持続可能な社会
資料提供：岡山県立大学（岡山県立大学）

全国ユース環境ネットワークで先行事例として紹介

岡山県教育大綱

グローバル化や情報通信技術の進展
→ 様々な分野で活躍できるグローバル人材

More People in Our Town

Chunichi University of
Yamaguchi Senior High School

Now, Japan is required to cheer up rural areas. I want to pay attention to globalization of our town... in the future. The policy which is to cheer up rural areas is not only a good idea but also a good idea. I have seen Japanese cities in the past, which have not been the same.

Last year when I was in grade high school, I went to international meeting, "ESD2000: ESD Strategy for Students and Teachers" and had a chance to exchange with foreign students. At that time, many foreign students in Yamaguchi wanted to introduce their town to the world. As I learned from about Yamaguchi, I was very interested in it. On the other hand, students from other countries visited Yamaguchi. They talked to our students and experienced making traditional sweets, etc. I found the students really enjoyed our town. I was sure Yamaguchi had good points that could attract many foreign tourists.

On the problem was that there were very few parking, traffic signs, and many problems that were written in foreign languages. We have seen very few chances for foreigners to learn our town. I thought "Foreign people have to come to visit Yamaguchi. We have many foreigners in Japan in Yamaguchi, but Yamaguchi and Japan Yamaguchi."

I am interested in learning history, languages and societies. When I go up to college, I will visit Japan and Yamaguchi to plan something more in the world and learn the society. I want to introduce them that something we can learn from them. I want to exchange culture with other towns. Then I can learn history of Yamaguchi again and make studies in foreign languages so many people around the world can see and know our town.

Now the world is going global. It is important to make use of globalization to make our town sustainable. It is a key of our generation. Of course, I want our town to make all students people from Yamaguchi.



高校生英語エッセイコンテスト入賞

岡山県教育大綱

人口減少社会の到来
→ 郷土岡山を愛し、おかやま創生を担う人材



山の上干柿祭

岡山県教育大綱

雇用環境の変化 → 困難な課題にも粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材



インターンシップ

矢掛高校の地域創生プログラム

岡山県教育大綱

雇用環境の変化 → 困難な課題にも
粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材



やかげ学水車の里フルーツピア

岡山県教育大綱

社会のつながりの希薄化など → 積極的に
コミュニティづくりに取り組むことができる人材



YKG60

岡山県教育大綱

社会のつながりの希薄化など → 積極的に
コミュニティづくりに取り組むことができる人材



大名行列

岡山県教育大綱

雇用環境の変化 → 困難な課題にも
粘り強く取り組むたくましい心と体を持つ人材



岡山県初
全商検定全9種目完全制覇

岡山県教育大綱

社会のつながりの希薄化など → 積極的に
コミュニティづくりに取り組むことができる人材



井笠広域観光協会より 20150316 井笠広域観光協会
いかさ観光プランコンテスト

おわりに

矢掛高校はなぜ地域に出るか

地域に積極的に進出することで、地域が活性化する。



高校生自身もキャリアを身につけ、自らの進路実現に資する。

そのような「**Win-Winの関係**」を構築していくことが、最重要である。

矢掛のまちは大きな教室



自分の地域で活用できる
生徒を育成する